

## 看護職員等 養成修学資金

応募期間は4月28日(金)まで

## 無利子で修学資金を貸し付けます

卒業後、町内の指定医療施設などに一定期間勤務で、当貸付金の返済を免除

薬剤師や看護師などの専門職を養成する学校などに在学し、将来、町が指定する医療施設などに就職しようとする意思がある方に対し、町では無利子の修学資金の貸し付けを行います。さらに、一定の条件を満たせば、貸し付けた修学資金の返済を免除しますので、ぜひ当貸付制度をご利用ください。

- 募集する職種と人数
- ▽薬剤師 1人
- ▽看護師 1人
- ▽臨床検査技師 1人

- 応募方法
- ▽応募期間 4月28日(金)まで ※必着
- ▽提出書類 次の書類を健康福祉課に提出してください。①看護職員等養成修学資金貸付申請書 ②誓約書 ③戸籍抄本または戸籍一部事項証明書 ④履歴書 ⑤健康診断書 ⑥在学証明書 ⑦学業成績証明書 ⑧学校などに毎月納付する費用額とその内訳が確認できる書類

※申請書類は町ホームページから取得できます。郵送希望の方は健康福祉課へご連絡ください。

- 書類の提出方法
- ▽持参する場合 受付時間は、午前8時30分から午後5時15分まで(土・日・祝日を除く)。
- ▽郵送の場合 簡易書留など記録が残る方法により提出してください。

- 選考方法 書類審査と面接により決定します。面接の実施日は、後日お知らせします。

- 保証人 2人の保証人が必要です。

- 貸付額など 学校などに納付する(している)学費と入学金

- ▽限度額 下表のとおり。1万円単位で希望額を申請できます。
- ▽貸付額の決定 貸付希望額を精査し、適当と認められる額を貸し付けます。
- ▽貸付利率 無利子
- ▽貸付期間 貸付決定から卒業する月までの間で、正規の修学年限を超えない期間
- ▽貸付方法 毎月、指定口座へ振り込みます。

- 償還の免除 貸付金は卒業後、返還しなればなりません。が、町内の指定医療施設などで一定期間勤務した場合、一部または全部を免除します。

### ■貸付限度額

職種	月額 貸付上限額	入学金 貸付限度額
薬剤師	20万円	35万円
看護師、臨床検査技師	10万円	

健診無料、要配慮者へ送迎バスを運行

## 春の生活習慣病予防健診

4月7日から5月2日まで、春の生活習慣病予防健診を実施します。生活習慣病やがんは、自覚症状がないため、気が付いたときには手遅れになってしまっていることも少なくありません。「あの時、健診を受けていれば…」と後悔しないためにも、年1回の健診で、自分の健康をしっかりチェックしましょう。

### 【特定健診】「がん検診」今年度も無料です

町では、昨年度から引き続き今年度も特定健診とがん検診を無料としていますので、この機会にぜひ受診してください。

ただし、社会保険に加入している家族の方は、特定健診のみ料金がかかりますのでご了承ください。  
※社会保険加入者の家族の方は、各保険者が料金などを設定しています。詳しくは各保険者にご確認ください。

### 自宅から健診会場まで送迎車両を運行します

歩行に不安がある高齢者や、障がい者などの要配慮者には、今年度から自宅から地区の健診会場までの送迎車両を運行します。

詳しくは、保健委員が配布したチラシを確認し、送迎を希望される方は、地区の保健委員または健康福祉課へご連絡ください。

### 健診の日程と会場

保健委員が配布したチラシ、または31ページの広報カレンダーをご覧ください。

健診を申し込んでいなかった方で、健診を希望する場合は、地区の保健委員または健康福祉課へお問い合わせください。

## 家族のための教室 「うつ病家族教室」

うつ病についての適切な対応方法や、家族のセルフケアなどの学習会と、家族同士の分かち合いを行います。

■対象者 うつ病と診断され、現在治療を受けている方のご家族。

■日時 全5回のプログラム

5月25日(金)、6月15日(金)

7月20日(金)、8月17日(金)

9月21日(金)

各回とも13時30分～15時30分

■場所 県福祉総合相談センター

(盛岡市本町通三丁目19-1)

■申込み 5月18日(金)までに、県

精神保健福祉センターへ、電話で

申し込みください。

このほか、アルコール家族教室(4月～9月、全6回)、薬物依存症者家族教室(4月～9月、全6回)を開催します。詳しくはお問い合わせください。



下天 蒼ちゃん  
(3歳・四日市)

## ぼく わたし 虫歯ゼロ

3月8日の幼児歯科健診で虫歯がなかったお友達です。



大川原 舞風ちゃん  
(3歳・小苗代)



遠藤 陽人くん  
(6歳・星野)



鈴木 陽菜ちゃん  
(3歳・城内小路)



栗村 太久磨くん  
(3歳・栗山)



木戸場 翔夢くん  
(3歳・小苗代)



竹花 瑠莉ちゃん  
(3歳・星野)



### 申込み、問い合わせ先

県精神保健福祉センター  
(盛岡市本町通3丁目19-1)

☎ 019-629-9617

FAX 019-629-9603

県精神保健福祉センターからのお知らせ

「家族を亡くした悲しみを抱えるあなたに伝えたいこと」

大切な家族を亡くした後、嘆き悲しむ気持ちが長期間、激しく続く、心身に大きな影響が生じ、専門的なサポートが必要になることがあります。この状態を複雑性悲嘆と言います。複雑性悲嘆について理解を深めるため、公開講座を開催します。

■日時 5月14日(金) 13時～16時30分

■場所 県福祉総合相談センター  
(盛岡市本町通三丁目19-1)

■対象者 大切なご家族を亡くされた方、悲嘆のケアに関心のある方、精神保健医療福祉など関係者

■内容

▽講義「大切なご家族を亡くした後の長引く悲嘆からの回復」(仮題) 講師 福島県立医科大学 中島聡美 特命准教授

▽サロENERGY(悲嘆の回復をサポートするプログラム) など

■参加申込み 5月8日(金)までに、県精神保健福祉センターへ、電話またはFAXで申し込みください。